

早川よしゆき

市政報告

第 29 号

完成予想図



完成。
事着工。201
年、建設工
事完成、建設工
事着工。201
4年、敷地工
事着工。201
5年、建設工

福山市神辺地域 交流センター整備

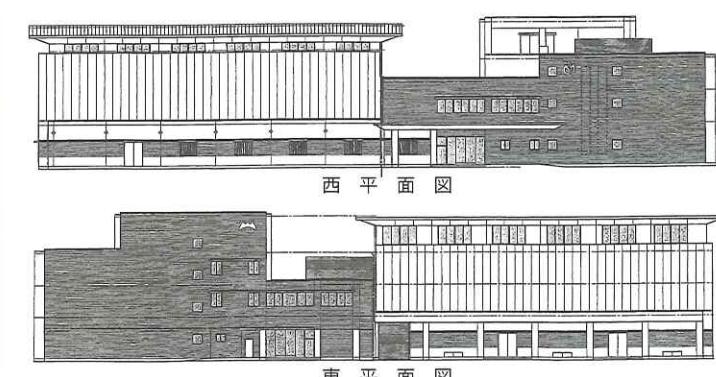
師走を迎え、皆様方に何かとお忙しい時をお過ごしの事と思います。寒い季節を迎えますが、お体の方御自愛ください。今後共よろしくお願ひします。

充実した市民サービスの提供と地域の活性化を図るための支所機能、生涯学習機能、体育館機能、さらにサロン機能を総合的に合わせ持つ地域の交流拠点施設として建設される。

建設場所は現在の神辺文化会館北側（現在の駐車場、一部水田耕作地）。

去る9月13日に行われた総務委員会にて（仮称）福山市神辺地域交流センターの整備について、その概要の説明がありました。これは合併建設計画に基づくもので、より

文化会館北側（現在の駐車場、一部水田耕作地）。敷地面積は9373・6m²、建築面積5531m²、鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）3階建、駐車台数181台。建築工事費（概算）20億8000万円。今後のスケジュールは201



地元の課題

私たちの住む加茂町は隣接する神辺町や駅家町に比較すると地理的に少しきながい。人口も駅家町3万弱、神辺町4万強に比較し加茂町は1万1千余。その人口差は歴然としています。

しかし昭和50年代を境に加茂町は加茂平野の中心部を南北に片道2車線の182号線が完成。加茂油木線も整備され、町の中心部を東西南北と骨格の本線が整備された。加茂町も徐々にではあるが増加傾向にある。



少しずつチョットずつ

昭和50年2月に福山市と合併した加茂町は、その合併を前提に所謂借金をし、加茂町立病院の建設をした。その後福山市民病院加茂診療所となり、その後38年間におよび公立病院としての役目を果たしつつ時代の地域医療の要請に対応することができず昨年の12月議会で廃止が決定された。地域に住む我々町民にとっては単に加茂診療所が閉鎖されたという問題ではない。加茂診療所は単なる加茂診療所ではなく、加茂に公共の建築物があり、市内の地域には神辺町以外はなかつた誇りうる公共の施設でもあります。加茂診療所の跡地利用は地域の方々にとって非常に重要な問題であります。もちろん、この広大な公共の土地は加茂町民だけのものではありません。この跡地利活用によつて、加茂地域の今後の発展が大きく左右される事になります。

発行者
福山市議会 水曜会
市議会議員 早川 佳行

住所 福山市加茂町下加茂1901
電話 972-3195
事務所 福山市加茂町上加茂265
電話 972-8999
FAX 972-2093

年4回本会議ごとに発行しますので、ご意見、ご希望などをお聞かせ下さい。

書道美術館運営委員会
委員
監査委員会
委員
行政改革特別委員会
委員
福山市個人情報
保護審議会 委員
福山市社会教育委員会
委員
ふくやま美術館及び
保護審議会 委員
福山市議会議員
監査委員
五期目
主な役職
60才

水曜会

第29号

平成25(2013)年10月発行

発行者 福山市議会 水曜会

住所 〒720-8501

福山市東桜町3番5号

電話 084-928-1123

FAX 084-920-1104



まち福山

副市長の辞任に伴い廣田要氏を賛成多数で選任しました。任期は、二十一日から四年間です。



廣田要氏
副市長に就任

廣田 要氏

今回の補正は、国が東日本大震災の復興財源確保のため、国家公務員給与の引き下げを行い、地方自治体にも同様の措置を求めたもので、そのため本市においても地方交付税の削減に伴い職員給与費の減額を決定。この結果、人件費削減の総額は、本市への交付税の削減額と同じ約5億7000万円余となります。

市職員の給与を減額する条例案などを24議案を賛成多数で可決しました。

9月一般会計補正予算（主な事業）

小規模福祉施設整備事業費補助 (スプリンクラー設備等7カ所)	1,666万円
地域包括ケア推進事業費	750万円
地域集会施設建設費補助等	1,741万円
旧競馬場厩舎等解体費・災害復旧費等	5億2,590万円
緊急雇用創出事業費	2,422万円
ふくやま芸術文化振興財団補助等	423万円
制度上補正を必要とするもの	3,611万円
下水道会計負担金・職員研修費	1億4,535万円

議員報酬減額案も、議員発議で可決

九月定例市議会

議員報酬を、本年十月一日から来年三月三十一日まで、8%の減額を行います。

福山市議会初の「議会報告会」を開催



神辺中央コミュニティセンター内

福山市議会初の議会の「議会報告会」を市内を8ブロックに分け8月19日から29までの間、8会場で開催しました。

報告会では、議長を除く市議39人が4班に分かれ2会場ずつ担当しました。市議は、報告会の狙いをはじめ、市議会の定数や会派構成、本会議や委員会の役目、議会への請願・陳情の仕方のほか、本市の本年度一般会計当初予算の概要などを説明しました。

その後、参加者と意見交換を行いました。

参加された市民の方々からは、建設的なご意見も多くあり、今後の市政運営に反映していきます。

詳しくは、11月1日発行の「福山市議会だより」にて、掲載します。

提案された9件の補正予算は、いずれも市民生活にとって必要なものであり、すべての事業を遅滞なく着実に執行することを求め賛成しました。

水曜会の賛成討論

- 木村秀樹 特別警報と津波ハザードマップの対応について。詳細は、十一月一日発行の「福山市議会だより」に掲載されます。
- 連石武則 全国学力状況調査等について。
- 大田祐介 レイテ島の遺骨収容について。
- 高田健司 RIMふくやまの開業について。
- 羽田皓市長を質す 一般質問に水曜会から5人が登壇



元競馬場（厩舎）

元市営競馬場の厩舎の解体費等に3億1800万円

その他主なものとして元市営競馬場の厩舎など38棟の解体費に3億1800万円。六月七日の大雨による災害復旧費に630万円。安心・安全の実現に向けて、小規模福祉施設7カ所にスプリンクラーの設置費に、1666万円などです。

九月議会で水曜会の一般質問と主な質問項目は、左記の通りです。